

インターネットは既に重要な社会基盤であり、新しい利用方法も次々に提案されています。例えば、物のインターネット（IoT）や Software Defined Networking（SDN）などが研究開発され、普及段階を迎えています。一方で、セキュリティ攻撃、インターネット中立性など課題が多数出現しており、これらの解決に向けては、理論に基づく分析や、実践に立脚した問題解決など、一層の研究開発が必要であり、地道な研究が重要です。本特集（平成 27 年 10 月号）では、インターネットの新たな利用方法に関する分析、応用、運用技術、テストベッドネットワークを用いた実践的な検証、更にはインターネット上の課題の解決方法の提案など、理論・実践に立脚したインターネットに向けたインターネットアーキテクチャに関する論文（一般、システム開発論文、及びレター）を募集します。皆様の積極的な御投稿をお願い致します。

## 1. 対象分野

物のインターネット／センサネットワーク、SDN/NFV 技術、セキュリティ技術、インターネット中立性、インターネット経済学、将来インターネット、ネットワークアーキテクチャ技術、アプリケーション技術、実装・応用技術、テストベッドネットワークによる実証的研究、ミドルウェア技術、プロトコル技術、ルーティング技術、トラヒック制御技術、サステイナビリティ技術、ディペンダビリティ技術、システム仮想化技術、ホームネットワーク、モバイルデバイス活用技術、コミュニケーション技術、情報・コンテンツの拡散・流通技術、遅延・分断耐性ネットワーク（DTN）、省電力ネットワーク技術、ネットワークを活用した省電力化技術、医療・ヘルスケア応用、ITS 応用、計測・管理・運用技術、サイバーフィジカルシステム、システムの迅速な導入・展開に関する技術、シームレスなシステム移行技術、クラウドサービス

## 2. 論文の執筆と取扱い

- 論文の執筆、査読の取扱いは一般論文と同一とします。詳細は、投稿のしおりを御参照下さい。  
[http://www.ieice.org/jpn/shiori/cs\\_mokuji.html](http://www.ieice.org/jpn/shiori/cs_mokuji.html)
- 原則として、論文は刷り上がり 8 ページ、レターは同 2 ページを標準とします。
- 特集発行のスケジュールにより、査読後の再提出期間が短縮される場合があることをあらかじめ御了承下さい。

## 3. 主なスケジュール

投稿締切：平成 27 年 1 月 30 日（金）厳守  
第 1 回判定通知：平成 27 年 3 月下旬を予定  
最終判定通知：平成 27 年 6 月中旬を予定

## 4. 投稿方法

投稿は原則電子投稿とします。https://review.ieice.org/regist/regist\_baseinfo\_j.aspx にアクセスし、投稿原稿に関するデータの登録と、投稿原稿 PDF ファイル（4 MB まで）並びに編集用電子ファイル（1 ファイルにつき 10 MB まで）をアップロードし、Copyright Transfer and Page Charge Agreement の手続きをして下さい。なお、電子投稿が困難な場合は、学会事務局（wabun-b@ieice.org）に御連絡下さい。

## 5. 特集編集委員会

編集委員長 飯田勝吉（東工大）  
編集幹事 山井成良（農工大）、長谷川洋平（NEC）  
編集委員 石橋圭介（NTT）、石原知洋（東大）、伊藤嘉浩（名工大）、大崎博之（関西学院大）、柏崎礼生（阪大）、神屋郁子（九産大）、川喜田佑介（電通大）、高井昌彰（北大）、塚本和也（九工大）、友石正彦（東工大）、野林大起（九工大）、橋本浩二（岩手県立大）、樋地正浩（日立ソリューションズ東日本）、南 政樹（慶大）、森 達哉（早大）

## 6. 連絡先

長谷川洋平（NEC 情報・ナレッジ研究所）  
〒211-8666 川崎市中原区下沼部 1753  
日本電気株式会社 22-A1211  
TEL [044] 396-2772  
E-mail : y-hasegawa@bk.jp.nec.com